



えいなん



昨日の栄南学区防災訓練に多数ご参加いただき、ありがとうございました。雨の心配をしていましたが、朝は太陽がのぞき、気温が上がって暑い中の避難となりました。子どもたちは班長と副班長を中心に危険なところや安全なところをしっかりと見て歩いてきてくれました。保護者の皆様のアドバイスのたくさんあったことと思います。心より感謝いたします。また、防災袋を持って歩いていただきありがとうございました。東嶋さんがいろいろなグッズを展示されました。懐中電灯の上に水を入れたペットボトルを置くとランタンに変身する等ちょっとした工夫がまだまだいっぱいあるとのことでした。

南部コミュニティセンターでの体験訓練は和やかな雰囲気の中でのとても貴重な時間となりました。消防署や消防団の方々、東嶋さんに教えていただいたことを皆でこれからの防災準備に生かしていけるとよいと思います。今後とも防災の取組をよろしく願っています。



学校の様子から

4日に予定していた東嶋さんの「防災講話」を5日に行うことができました。まず、シェイクアウトの正しい姿勢は「足の間におしりを入れること」と、「目はしっかり開いて周りの状況を見る」ということを教えていただきました。その後、防災マップ作りについていろいろアドバイスをいただきました。

6日、七宝焼アートビレッジから七宝焼きの先生方に来ていただき、4年生から6年生の児童が本校の図工室で七宝焼きのブローチを作りました。まず、七宝焼きの説明を聞き、その後、実際に作りました。思い思いの絵を墨で描いて、そこにいろいろな色の釉薬をのせていきました。筆で下書きをすることや釉薬を上手にのせることはとても難しかったのですが、どの子も真剣に取り組みました。



